



「まなびの里公園」 新たなスタート！

4月13日、南有珠町の「まなびの里公園パークゴルフ場」が今年の営業を開始しました。西胆振最大級の36コースを持つパークゴルフ場の営業開始初日の無料開放とあって、市内を中心に遠くは登別市や後志管内倶知安町、蘭越町から約500名のパークゴルフ愛好者が来場し、早朝からにぎわいました。

一方、翌日4月14日、国道37号を挟んで反対側のまなびの里公園サッカー場で「伊達サッカーフェスティバル」が開催されました。

平成22年3月に閉校になった旧有珠中学校のグラウンドを人工芝サッカー場に全面リニューアルし、関係者が完成を祝いました。



パークゴルフのシーズン開始へ、
ナイスショット！



サッカー場整備へのお礼を述べる
深谷颯太くん

マツカワの流通消費拡大に向けた勉強会 —がんばれマツカワ—

3月21日、地域特産品「マツカワ」の流通消費拡大に向けた勉強会が行われ、漁業関係者ら約80名が参加しました。

マツカワの知名度アップや更なる高付加価値化を目的に開催され、活け締め技術指導を全国で行う水産庁研究指導課の上田勝彦さんを講師に、マツカワの締め方の実演を含めた講演が行われました。

また、別々の方法で締められたマツカワの食べ比べも行われ、参加者はその違いを実感しました。



締め方の実演をする上田さん

市長から表彰を受ける浅利さん



全国高等学校柔道選手権大会優勝で 伊達市特別表彰受賞

3月19日に開催された「第35回全国高等学校柔道選手権大会」で伊達市出身・現在東海大学付属第四高校2年生の浅利昌哉さんが60kg級で優勝という快挙を成し遂げました。

小学校1年生から伊達柔道スポーツ少年団で柔道を始め、中学・高校に進学し力をつけてきた浅利さん。初の全国優勝に「今まで努力してきた成果を出すことができました」と話してくれました。

3月25日には市長を訪問し、スポーツ部門では初の市特別表彰を受賞しました。

新入学生への交通安全啓発

4月8日、伊達小学校で新入学生への「交通安全啓発」が行われました。

毎年、新1年生の交通安全を願い行われるもので、今年も菊谷市長、伊達警察署長、伊達ライオンズクラブ、伊達地区交通安全協会などの関係者が玄関前で交通安全を呼びかけました。

寒さの残る強い風が吹く中、元気に登校してきた新1年生は、市長から交通安全の記念品を受け取ると、「ありがとう」という元気な声と可愛らしい笑顔を見せてくれました。



市長から記念品を受け取る新1年生

祝状を受け取った猪狩さん



猪狩ハルさん100歳 —長寿祝状・祝金贈呈—

市では高齢者の方の長寿を祝福し、社会に貢献された労をねぎらい、市民の敬老思想の高揚を図る取り組みを進めています。

4月5日、100歳を迎えた猪狩ハルさん宅へ市長が訪れ、祝状と祝金を贈呈しました。

向有珠町のご自宅で元気にお過ごし猪狩さんは、裁縫も新聞を読むのも眼鏡なしでこなすお若さ。

市長から祝状を手渡された猪狩さんは、感慨深げにうなずきながら目を通していました。

第26回春一番 伊達ハーフマラソン

4月21日、北海道で最も早く、春の到来を告げる「第26回春一番伊達ハーフマラソン」がだて歴史の杜カルチャーセンターを発着点に開催されました。

今年も全道各地から約4千人のランナーが集結。伊達を形容する“北の湘南”にふさわしい絶好の天候に恵まれ、ランナーたちは爽やかな春の風を感じながら疾走しました。

また、同時開催された全道小学生駅伝伊達大会では、小学校4年生以上が5人1チームになり、全道から19チームが参加、伊達西小学校駅伝部が初優勝の快挙を成し遂げました。



有珠山・昭和新山を眺めながら走り抜けるランナー



小学生駅伝での優勝！
おめでとうございます